

みえの樹木

樹木は、奥山から里、市街地、海岸にいたるまで、さまざまな種類を見ることができます。樹木はたくさんの役割を持っています。

水をたくわえる、がけ崩れを防ぐ、強風を防ぐ、材木として利用される、野生動物のすみかになる。信仰の対象であったり、生活に潤いと安らぎを与えてくれたりします。

数えきれないほどの恵みを、樹木は私たちに与えてくれます。

正木ヶ原のトウヒ林(宮川村)

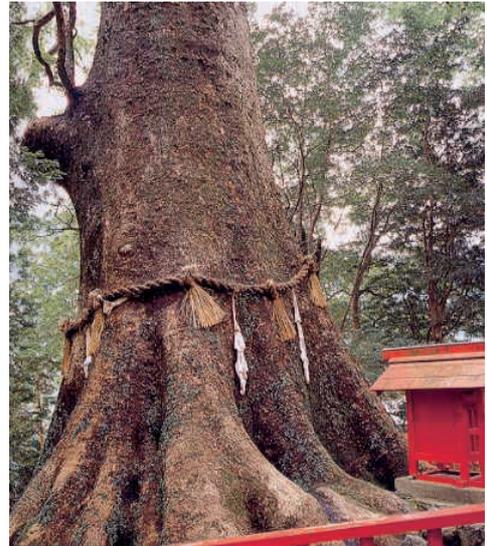
三重県最高峰大台ヶ原日出ヶ岳山頂付近



大台ヶ原に降った雨は、日本一の清流宮川の源流になります。

みずや 水屋神社の大クス(飯高町赤桶) あこう

(環境省「全国巨樹・巨木調査」第18位)

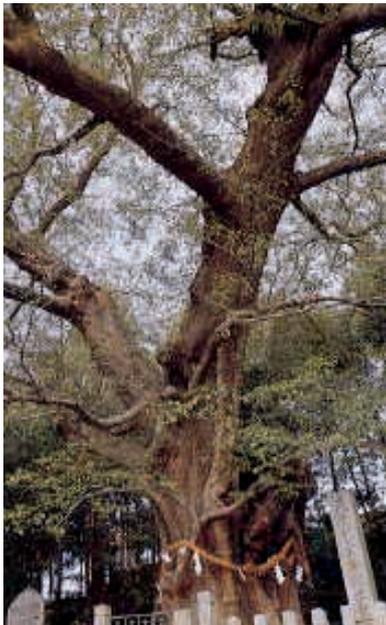


圧倒的な存在感をもつ巨木は、信仰により守られてきました。

むくもと おおむく 椋本の大椋(芸濃町)

(環境省「全国巨樹・巨木調査」

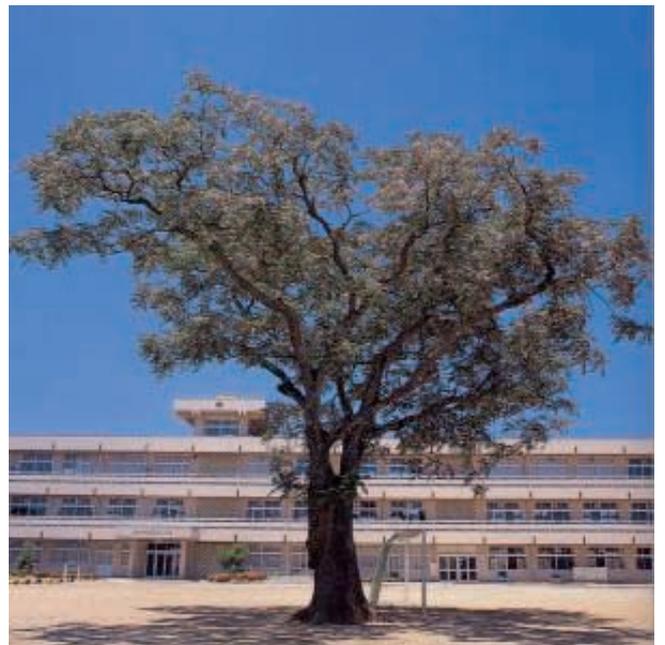
ムクノキの中で全国第2位)



地域で守られ、地域にとって欠かせない存在になっています。

校庭にそびえる木(阿山町)

河合小学校のセンダン



長い歳月、子ども達の成長を見守ってきました。